

ホロベツ園地再整備事業について

斜里町

1. 前回適正利用・エコツーリズム検討会議以降の進捗について

- ・ 前回（11/10）のエコツーリズム検討会議において、斜里町よりホロベツ園地再整備にかかる基本方針・整備内容について報告した。その中で、老朽化しているフレペの滝展望台の改修を最優先とし、現在進めている実施設計業務をもとに、令和6年度に着工予定としていた。
- ・ この間、地域関係者向け説明会を2回開催してきたが、基本計画に関する町の内容説明が不十分であること、地域の意見を広く反映した内容となっていない等の意見が多く出された。
- ・ こうした事態を受け、12/25、1/29に地域向け意見交換会を開催し、あらためて地域の意見を集約してきたところである。

2. 斜里町の考え方について

- ・ 地域の意見を踏まえ、地域合意を得るには時期尚早と判断し、令和6年度に予定していたフレペの滝展望台の改修を見送る。現時点では着工時期は未定である。
- ・ 整備計画を含めたホロベツ園地基本計画は、エコツーリズム検討会議の枠組みを軸にしつつ、関係行政機関、地域を含めた協議の場において再検討することとし、将来にわたり町民にとって魅力ある施設となることを目指す。
- ・ 今後の進捗状況については、適正利用・エコツーリズム検討会議において報告することとし、引き続き関係機関と連携を図りながら進めていく。